


# 関係機関の令和6年度概算要求における施策・研究の連携のための取組 (火山防災に係る調査企画委員会報告)

関係機関の要求内容について、施策・研究の連携のための調整を実施し、観測点整備や研究について重複がないことを確認した。また、連携・分担すべき内容についても確認した。

## ■ 観測点の整備・更新

関係機関の令和6年度における観測点の整備・更新予定について確認（参考資料）

- ✓ 気象庁：総合観測点等の更新を予定
- ✓ 国土交通省水管理・国土保全局砂防部：土砂災害対策（溪流監視）のための観測施設の更新を予定
- ✓ 文部科学省：一元的な火山調査研究の推進のための観測点整備を予定
- ✓ 防災科学技術研究所：地震・火山観測網の更新を予定


 関係機関の要求内容において、**観測点整備に重複がないことを確認**

## ■ 研究

複数の関係機関が推進している研究について、研究の目的、内容、性格※等、様々な角度から確認

※開発研究（10年程度で実装見込み）と応用研究（10年程度で開発研究に移行見込み）が存在


- ✓ 「火山灰に関する研究」...関係機関がそれぞれの役割や目的に応じて、火山活動の予測技術の開発、火山灰堆積厚把握手法の現地試験、火山防災情報生成技術の開発、火山灰を利用した噴火履歴解明等の研究を推進

 関係機関の要求内容において、**研究の重複がないことを確認**

## ■ 関係機関との連携

関係機関が連携・分担すべき内容について確認

- ✓ 国土交通省砂防部のリアルタイムハザードマップの高度化について、土木研究所が開発したシミュレーションモデルと連携
- ✓ 火山防災対策会議は、火山調査研究推進本部（令和6年4月1日に文部科学省に設置）の取組と連携し、火山防災に係る対策面を協議する方針を確認

 関係機関の要求内容において、**関係機関が連携・分担する内容を確認**